

福祉事務所だより

連絡先

生活支援係	☎ 72-3581
母子父子支援係	☎ 72-3583
地域福祉係	☎ 72-3586
障がい福祉係	☎ 72-3590

FAX 72-3565

合言葉は、『きんさいや』に来んさいや

下私都地区まちづくり委員会がめざす 私たちのまちづくり

私たち下私都地区まちづくり委員会は、みんなを支えあい、住み続けたい下私都を目標に、改修された旧下私都保育所で活動しています。施設の愛称は公募し、『私んどい家』から『きんさいや』に決定しました。下私都地区に住むみなさんが『きんさいや』で楽しみながら体力作りや仲間作りをして、いつまでも元気でイキイキと暮らしていただきたいという、温かい思いが伝わる良い名前だと思いませんか？



体操教室：思わずこぼれる笑顔

私たちがめざす

主な事業は、毎週木曜日に行われる『まちづくりカフェ』です。健康作りを目的としたグラウンドゴルフや体操教室、地域内交流を目的とした太巻き作りやちまき作り、介護予防を目的とした折り紙教室や紙バッグ作り、安心・安全を目的とした消費者対策研修（寸劇あり）や講演会、世代間交流を目的とした夏休み勉強会や子ども交流会など、いろいろな活動を行っています。

これらの充実した活動は、各集落から推薦された事業推進員10名と民生児童委員及び地域福祉推進協議会委員、地区老人会などで構成され、活発な意見交換と熱意ある協力体制によって運営されています。

特に力を入れているのは、毎回カフェで実施している体操『夢の向こうに』（下私都バージョン）で、理学療法士の安住先生（医療法人さとに田園クリニック）から「高齢者の

運動に必要な動きが全て入っている」と誉めていただきました。

少し変わった活動では、昨年、鳥取市医療看護専門学校生ボランティアの受け入れと、国家公務員研修の受け入れがありました。高齢者や子どもとの関わりがほとんどない生活を送っている若者たちに、『きんさいや』での活動は良い刺激となったようです。

また、今年度から新たな試みとして『きんさいやランチ』を、毎月第3木曜日に実施しています。家で、一人でごはんを食べるより、みんなと一緒に食べるほうがきつとおいしく楽しいはずだ：そんな岡森裕委員長の熱い思いから生まれたランチは、毎回30名を超える参加者で、今では



4月のランチ風景：まだ、ぎこちなさが漂っています



太巻き作り：どうですか、この長さ！

常連さんでもでき、心待ちにしてくださっています。「いつも楽しみにしてるけど、今度は何が食べられるか？」と声をかけられ、うれしそうな表情を浮かべる推進員の面々。その姿を見て、今後も参加者の笑顔とともに、推進員も満足しながら継続出来るよう、努力したいと考えています。

今年7月17日（日）には、下私都改善センター管理運営委員会と共催で下私都納涼祭（きんさいやビアガーデン）を開催しました。下私都猟友会有志のジビエ料理や、男の料理教室有志の方々によるホンモノ料理など豪華な料理が並びました。

下私都に住むみなさんに「きんさいやが、あつてよかった」と思っていただけのように、これからも多くの方の協力をいただきながら活動の輪を広げていこうと思います。

（下私都地区集落支援員 井上ひろみ）